

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅱ		実習	鮫島 一雄・堂脇 ゆかり・坂東 恵美子・酒巻 直美 藤 信太郎・福林 秀幸・小林 正明・谷 和真・小堀 博史	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
135 時間 （ 3 単位）		回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
評価実習(理学療法評価の一連の過程を理解・経験する実習) 患者さまの疾患・症状から適した情報・検査項目を挙げ、検査を見学・協同参加・実施する。各検査結果の関連を説明し、患者さまの抱える問題点を挙げ障害像を把握する。				
授業の到達目標				
1.適切な身だしなみ、共感的態度をもって、より良い人間関係が構築できる 2.対象者に対して医療人としての対応ができる 3.理学療法士の施設での位置づけ、業務内容が理解できる 4.検査項目・情報収集項目の抽出・取捨選択の理由を説明できる 5.学生により実施されるべき評価項目(水準Ⅰ)を実践することができる 6.検査結果の関連性について説明できる 7.対象者が抱える課題を抽出し、その抽出理由について説明できる				
授業計画				
回	内容			
1	実習前オリエンテーション			
2	施設実習 1週目			
3	施設実習 2週目			
4	施設実習 3週目			
5	実習後報告会			
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他	100%	実習内容、実習後報告会など総合的に評価する		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名		出版社名
なし				
自由記載	実習のてびき配布			
参考文献				
書名		著者・編集者名		出版社名
自由記載				
備考				
課題以外にも自分が知識不足、技能不足と思ったことは自己研鑽すること。 新型コロナウイルス感染症のため、変更する場合がある。				